

江戸時代の地図と今の地図



深堀地区の江戸時代（1861年）と現在の地図を並べています。江戸時代以前に海岸線に沿って形成された弓なりの街筋と、山から海へ注ぐ水路が現在でも残っていることが地図から見て取れます。



● 深堀領本村の地図

〔彼杵郡深堀郷図 深堀本村・竿浦村〕文久元（1861）年
深堀領は長崎の海防を担当していました。深堀は、長崎湾の出入口近くに位置しており、佐賀藩家老という職務上、海防の重要な役目を担っていました。
（長崎歴史文化博物館収蔵）

- .. さるく基本コース
- .. 良い眺望を眺めるときに立ち寄るルート
- .. 自然や漁港を体験したいときに立ち寄るルート
- .. トイレ
- .. 深堀の史跡群
- .. 避難所
- .. 緊急避難場所